

NEWS RELEASE

デジタルガレージ、「LINE」のトーク画面でストーリーを展開できる シナリオコンテンツプラットフォームを開発 ～HTML5環境のメッセージングシナリオゲーム「koToro_ [コトロ]」に展開～

株式会社デジタルガレージ（東証一部 4819、本社：東京都渋谷区、代表取締役 兼 社長執行役員グループ CEO：林 郁、以下：DG）は、LINE 株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：出澤 剛、以下：LINE）が運営するコミュニケーションアプリ「LINE」の公式アカウント上でユーザーとのコミュニケーションを活性化させるシナリオコンテンツプラットフォームを開発し、LINE ではじめる本格ミステリー「koToro_ [コトロ]（以下、koToro_）」を展開します。

スマートフォンゲーム市場では、技術の進歩やゲーム用ミドルウェアの開発が進むことにより、専用のアプリケーションをインストールすることなく、Webブラウザ上でプレイできるHTML5環境のゲーム市場が拡大しています。HTML5ゲームサービス「koToro_」は、「LINE」のトーク上で、2択のシナリオによって展開する、画像や映像などがふんだんに盛り込まれた、新感覚の「LINEではじめる本格ミステリーゲーム」です。

DGはこれまで、「LINE」やソーシャルメディア上でセグメントされたユーザーに個別メッセージの配信などを行うコミュニケーションプラットフォーム「CONNECT BAY®」を開発し、多くのクライアントへ導入しています。また、LINE ビジネスコネクタの技術的な発展への貢献が評価され、「Technology Partner」の認定*1を受けています。これまでの開発実績や培ってきたノウハウを活かし、今回の「koToro_」に使用されている、「LINE」のトーク画面にて、チャット形式でストーリーを展開できるシナリオコンテンツプラットフォームを開発しました。

DGは、本プラットフォームをスマートフォンアプリ事業者だけでなく、メッセージングサービスを活用したパブリッシャーへも提供し、生活者とのコミュニケーション領域におけるCRMソリューションの多様化と高度化を推進していきます。

*1:関連リリース：「「LINE Biz-Solutions Partner Program」の「LINE Biz Account」部門において「Technology Partner」に認定」（2018年3月7日発表）
<https://www.garage.co.jp/ja/pr/2018/03/20180307.html>

【デジタルガレージについて】 <https://www.garage.co.jp/>

デジタルガレージは、インターネットサービスにおける投資・育成支援事業、マーケティング事業、グローバルオンライン決済事業の3つの事業を軸に展開する東証一部上場企業です。

マーケティングテクノロジーカンパニーは、マーケティング事業を担当するマーケティングテクノロジーセグメント (<http://dgmt.garage.co.jp>) の中で WEB プロモーション、WEB ストラテジー、CRM ソリューションなどのデジタルマーケティング施策を提供します。最先端のテクノロジーを活用し、フルファネルマーケティングや広告手法の多角化へ対応するとともに新サービスの開発に取り組み、クライアントの事業を成長へと導く「事業戦略パートナー」としてマーケティング活動を支援します。